

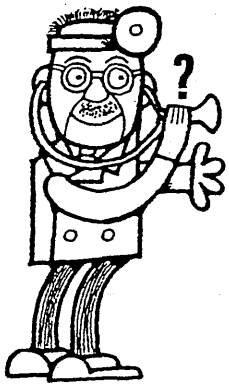
質問箱

Q・上の血圧と下の血圧の差が少ないようですが、血圧の差はどのくらいあったら良いのですか(Eさん)

A・最大血圧(上の血圧)と最小血圧の差(幅)は心臓から全身に血液が送り出される圧力を示しています。ですからその差が少ないということとは心臓の力が弱いということになります。

血圧は100〜140、50〜90位が標準とされていますので、その差は40〜60位になります。

この差が少ない場合、もっとも多いのは、血圧の測り方が間違っている時です。また、血圧の測りにくい人は差が少ないように測定されることが多いのです。普通に生活している人の場合、この差が少なくても、特に問題ないようです。



# 胃のはなし(二)

前回「胃は体のコンディションを教えている」とお話ししました。今回は胃の病気のなかでは最もポピュラーな胃潰瘍についてお話しします。

「お腹がすくと、みぞおちが痛む」

これが、胃潰瘍でいちばん多い症状です。何か食べると良くなるというのもその特徴です。また、食欲がない、口の中がスツパイ、胸がやけるなどの症状で始まることも多いようです。ほとんど症状に気づかず、検診でみつかると人もあります。

「胃壁に穴があいている」

胃潰瘍というのは、胃の壁が掘れて穴があいている状態です。胃は食べたものを一時貯蔵し、その間にそれを溶かしたり、殺菌したりしています。ですから、胃の粘膜の表面が傷ついたり、血液の流れが悪くなったりすると、自分の消化力で自分の胃の壁を溶かしてしまうということがあります。お腹がすく時は、胃の中の酸が高くなります。この胃の粘膜の溶けた所に酸がシミルので痛むわけです。ここに食べ物や水が入ってく

ると、この酸がうすまるので痛みが楽になるわけです。

「春と秋に多い」

毎年、胃の検査が混み合う時期があります。年によって多少のずれはありますが、春と秋のある二週間位に胃の痛みを訴えてくる人が次々にきます。

季節の変わり目で体のコンディションを崩すためではないかと考えています。

「ストレスや酒、タバコ食物が原因に」

職場が変わったり、同居人のメンバーが変わったりという人間関係の変化がもつともストレスとして胃にひびいて来るようです。ストレスが加わると、胃液の酸が高まり、胃壁の血流が悪くなるので胃潰瘍になりやすくなります。酒やタバコ、食事時間の不定、消化の悪いものを多食するなど胃を刺激したり、胃壁の防護力を弱めたりで、胃潰瘍の原因となります。



「ヘリコバクター・ピロリ」

胃の中は強い酸性です。で、細菌はいないと考えられていましたが、十二年前ヘリコバクター・ピロリという細菌が胃の中に発見され、これがあると胃炎、胃潰瘍、胃がんなどになりやすいことが分かってきました。

胃潰瘍のなかなか治らないものなどは、このヘリコバクター・ピロリのためと言われるようになってきました。

「胃潰瘍はレントゲン、内視鏡検査で見つけます」

胃の検査には、バリウムを飲んで胃のレントゲン写真をとる、胃のレントゲン検査と、胃の中をのぞく、胃内視鏡検査があります。胃潰瘍(胃に穴があいている)を見つけたら、それが普通の潰瘍か、がんによるものか見分ける必要がありますが、ただ見ただけでは分かりにくく、その細胞を取って来て調べる必要があります。胃の中に病気があるかどうかと、細胞を調べる検査が同時にできる内視鏡の検査を受ける人が多



くなっています。「食生活の改善と薬で治ります」

胃潰瘍の原因のなかで、季節的要素や、ストレスを受けやすい性格、家庭環境、職場環境など変えるのは難しいことです。そこでできることは、食生活の改善と薬の服用です。食生活の改善は簡単に言うに、規則正しい食事をとることと、消化の良いものを食べるということです。

潰瘍治療薬は最近十年位の間に大変進歩しました。大抵のものは治るようになりましたので、手術することはほとんど無くなりました。

ヘリコバクター・ピロリを退治することは、抗生物質で簡単にできます。しかし、保険の診療上ではまだ使用が認められていません。

院長

☆受付からのお願い

月初めには必ず保険証を受付にお出し下さい。診察券は毎回お持ち下さい。

9月・10月の休診日

(日曜・水曜午後・祭日は除く)

10月6日(金)

～10月14日(土)

(第Ⅱ期改装工事のため)

